年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（２学年用） 教科　　科目 自動車工学Ⅱ

教　科：　工業　　科　目：　自動車工学Ⅱ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　2 組

教科担当者：　戸叶　直仁　　桑原　淳

使用教科書：（ 自動車工学１、自動車工学２　　）

教科　自動車工学Ⅱ　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】自動車の概要と力学，エンジン・動力伝達・操作と制動についての専門的な知識と活用できる能力と態度が身

【思考力、判断力、表現力等】力と運動，仕事とエネルギー，熱と仕事などについて自ら思考を深め，数理処理を行う能力が身につける。

【学びに向かう力、人間性等】自動車の概要と力学，エンジンや動力伝達等に関心を持ち，意欲的に探究し主体的に学習に取り組む態度を身

科目　自動車工学Ⅱ　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自動車部品の役割および自動車構造にかかわる知識を習得し，構造計算技能や動力伝達の知識を理解し，実際に活用できる能力と態度が身についている。	自動車が安全で乗り心地のよい車にするための構造や安全装置について，自ら思考・判断し，整備の必要性や安全対策などに取り組む能力が身についている。	自動車の構造理解し、整備の大切さや安全への関心を持ち，意欲的に探究するとともに，主体的に学習に取り組む態度が身についている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、自動車のしくみについて１年次で指導した原理を導入しながら理解させる。	第２章　自動車の原理 第４章　動力伝達装置 全体概要	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価		○	○	8
	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、自動車のしくみについて１年次で指導した原理を導入しながら理解させる。	第２章　自動車の原理 自動車の力学 第４章　動力伝達装置 変速装置	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○	○	○	8
	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、自動車のしくみについて１年次で指導した原理を導入しながら理解させる。	第２章　自動車の原理 力と運動 第４章　動力伝達装置 変速装置	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○		○	8
2学期	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、自動車のしくみについて１年次で指導した原理を導入しながら理解させる。	第２章　自動車の原理 力と運動 第４章　動力伝達装置 その他の伝達装置	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○	○	○	8
	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、増減速比のしくみ、力の作用について計算させながら理解させる。	第２章　自動車の原理 材料の強さ 第４章　動力伝達装置 その他の伝達装置	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○	○		8
	エンジンで発生した動力を有効に駆動輪に伝達する動力伝達装置の構造と働き、増減速比のしくみ、力の作用について計算させながら理解させる。	第２章　自動車の原理 材料の強さ 第４章　動力伝達装置 その他の伝達装置	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○		○	10

3学期	自動車が安定的に走る装置の構造と働き、力の作用について計算させながら理解させる。	第２章　自動車の原理 　材料の強さ 第４章　動力伝達装置 　車軸懸架	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価		○	○	5
	自動車のシャシ関連にかかわる装置の構造と働きや計算技能について復習し再度理解させる。	第２章　自動車の原理 　材料の強さ ３級自動車シャシ 　総論	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○	○	○	5
	自動車のシャシ関連にかかわる装置の構造と働きや計算技能について復習し再度理解させる。	第２章　自動車の原理 　材料の強さ ３級自動車シャシ 　整備について	課題提出物、学習内容の理解度、観察による学習意欲などを総合的に評価	○	○	○	5 合計 65